

会議録	
附属機関又は 会議体の名称	第1回 男女平等推進センター運営委員会
事務局(担当課)	男女平等推進センター
開催日時	令和7年4月18日(金) 午後3時~4時25分
開催場所	男女平等推進センター研修室2
出席者	委員 須藤 啓光 濱口 恵子 大越 将良 高橋 あかね 岸 知秀 松本 憲藏 矢口 節子 阿部 達明 鈴木 美千花 長島 千代美 渡辺 寛子 男女平等推進センター所長
	事務局 4名
会議公開の可否	公開・非公開・一部公開 傍聴人 3名
非公開・一部公開 の場合はその理由	
会議次第	議題 1 事業報告及び今後の予定について 2 エポック10 フェスタ・プレ・フェスタ2025について ・第1回エポック10 フェスタ実行委員会の報告について ・運営委員会展示物について 3 連絡事項
審議経過	
委員長	令和7年度第1回豊島区男女平等推進センター運営委員会を開会する。
所長	事務局新メンバー紹介
委員長	本日は傍聴希望の方はいらっしゃるか。
事務局	本日傍聴希望者が3名いらっしゃる。
委員長	傍聴の可否について委員の皆様にお諮りしたい。いかがか。(委員了承) 傍聴については許可したいと思う。
事務局	【議題1】事業報告および今後の予定について 資料1-1 「R7年度第1回運営委員会 事業報告(庶務・計画調整G)」の説明 —委員からの質疑および意見—
委員長	豊島区困難女性支援基本計画について審議委員として参加した。区長からしっかり支援すると強いメッセージがあったが、作って終わりではなくここからがスタート。運用していく中で改善点が見えてくると思うので、今後もいろいろな方に共有していく必要がある。皆様のご意見が

いろいろな委員会に広がっていくので、しっかりと目を通していただきたい。

事務局 資料1-2「R7年度第1回運営委員会 事業報告(事業企画G)」の説明

—委員からの質疑および意見—

所長 大正大学表現学部表現文化学科の講義は、最終日に5チームがPR企画を発表し優秀賞を決めるが、ぜひ登録団体の方々にも参加していただきたい。プレ・フェスタでも発表してもらう予定。

委員長 若い大学生と区民が一緒に同じ方向を見られる大変貴重な機会。去年参加した際、社会課題を世の中に届けたい、認知を広げたいという思いを感じた。

A委員 区内施設での生理用品の無料配布だが、若い人たちにはどのように周知しているのか。

事務局 区のX(旧Twitter)で周知し、区内にある大学や専門学校には今配布している。

委員長 無料配布は区内30施設ということだが、企業からの協賛なのか、予算をとって行っているものなのか。

所長 防災備蓄を活用したり、企業寄付を活用したりしている。購入もある。

委員長 購入になるとやはり予算を取らないといけないので、もっと多くの方にご利用いただきたいと思いつつも難しい部分でもある。

所長 配布施設では、カードを提示してもらい窓口で1セットお渡ししている。男女平等推進センター、アシスとしま、子育てインフォメーションは常設している。

委員長 豊島区は子育て支援などの政策が推進されているため、区民の拒否反応は少ない印象。ただ、過去にはフェスタのメインイベントで、男女平等と掲げているのに女性に偏った推進活動ばかりで、男性に対する施策政策が不足しているのではないかというご意見をいただいたこともあった。男女平等の定義やその優先順位は、非常に難しい観点である。備蓄については幅広く置くことで区民が安心して暮らせるので、強化していただきたい。

A委員 すずらんスマイルプロジェクトは比較的年齢の若い方の支援というイメージだが、生理用品の配布に年齢は関係ないのか。

所長 年齢、性別問わずお渡ししている。

A委員 今まで生理用品を買えなくなるとイメージしたことがなかったので、コロナの時は大変だった。

困った人たちが助かるという良い取組だと思う。

事務局

資料 1-3 「R7 年度第 1 回運営委員会 事業報告(相談G)」の説明

—委員からの質疑および意見—

B 委員

5 月に予定されている女性への暴力をなくす運動は、男性への暴力についてはどう考慮されているのか。男性の相談窓口もあることは意味のあることだが、男性が暴力を受けるケース、もしくは性別に限らずパートナーとされる人からの暴力というのもある。

所長

国が 11 月にパープルリボンをシンボルとして女性に対する暴力をなくす運動を行っている。5 月からと書いてあるのは、その 11 月の運動に間に合うように活動を始めるのが 5 月からという意味。DV については、男性が女性にするものとは限らず、男性や同性間でも受けることがあるということについて普及啓発等、取り組んでいる。

委員長

今までは、男性の相談窓口は女性に対応するということがあった。現在は、男性に対応するところまで行政は対応している。ただ、優先順位を考えると、やはり女性の方が相談する場所が少なく社会的構造上言いにくいというところがあるので、あえて課題を可視するために使っている印象がある。

C 委員

デート DV のリーフレットは講座を受講した皆さんに渡しているのか。

所長

講座を受けると必ずお渡ししている。豊島区の区立中学校では全校でやっているの、中学生は必ずそれを見るという形。学校によっては各学年でやってくださるところもある。もちろんここでも女の子だけではなく男の子も暴力を受けたり、同性間でもあったりすると伝えている。

委員長

若い世代だけではなく、大人もこういう学べる機会があるとよいと思う。

D 委員

私の世代でもデート DV に対する教室はなく、振り返るとデート DV だったと大人になってわかってきた。実際に受けている生徒さんたちの反応はどういうものだったのか。

所長

今は SNS などから情報が入ってくるので、付き合う前に学んでほしくて中学生に行っている。もし恋愛したときにはこうしていきたいとか、家庭に DV があるということに気づいたというご意見もある。身体的暴力は気づいても、精神的暴力はどこまでが暴力なのかわからない。アンケートに、女らしく男らしくではなく自分らしくてよいということに気づいたという感想が多い。

委員長

このような感想をもっと共有できるとよい。そうするとやる意義が上がっていきやすく、効果があり未来に繋がっているということを可視化させていく必要がある。

A 委員 にじいろ相談ができたのがとても良い。相談数や相談内容はどのようなものか。

所長 にじいろ相談は、多様な性自認・性的指向に関する支援をしている団体に委託をしている。思い立った時にすぐ相談できる形ではないため、数件で苦戦している。周知としては、ポスターを町内の施設に掲示しており、最近作ったカードをトイレなどに置く予定。区の X(旧 Twitter)旧を使って、毎回それぞれの告知をしている。より告知を頑張らないといけない。

A 委員 どうやって知って相談してきたのか。

事務局 HP から見てもらえることが多い。

委員長 今は件数が少なくても相談窓口があるということに意義がある。パートナーシップ・ファミリーシップ制度もそうだが、件数が少ないなら別になくてもよいということではない。何かあったときに助けを求められる場所はすごくありがたいと思う。

【議題2】エポック 10 フェスタ・プレ・フェスタ 2025 について

事務局 1月の運営委員会で、委員から運営委員会の企画として、講師を招いて講座ができないかというご意見を伺い、ご連絡をしていたが、先方の都合がつかなかったため、運営委員会としては当初の予定通り展示を行う方向。

—資料 2-1 についてエポック 10 フェスタ実行委員より報告—

所長 イケビズの 1 階に掲示することは決まった。場所について現在調整している。広報としま 5 月 15 日号と 6 月 1 日号の 2 号に分けて掲載をする方向で進めている。

C 委員 プレ・フェスタ用のチラシを作る人がいたら良い。プレ・フェスタで何をやっているかもっと分かるようにしてほしい。

所長 チラシがちょうど完成した。プレ・フェスタについてはチラシの 4 分の 1 を使って、展示や団体、時間を載せている。
全体チラシをいろいろなところに置くので、それでプレ・フェスタについて何時にどの団体がやるのかということはわかるようになっている。

委員長 プレ・フェスタとフェスタの 2 つあるのだということを知ってもらった方がよいということで 1 枚にまとめているのだと思う。

C 委員 このチラシはよい。ただ、裏面に印刷がないチラシはもったいないと思った。

事務局 既に印刷している団体さんがいらっしゃるので、すべて統一するのは難しい。来年以降は検討したい。

E 委員 区の掲示板での周知はどうなっているか。

事務局 昨年度と同様の方法を考えている。

—資料2-2「運営委員会展示物(事務局案)」について事務局より報告—
委員からの質疑および意見はなく、展示物については事務局一任となる。

委員長 プレ・フェスタの運営委員会の展示物は、5月30日金曜9時から11時で設営準備、翌日31日の土曜の15時から17時で撤収作業を行う。ご協力いただける方は事務局までご連絡をお願いします。

【議題3】連絡事項

—事務局より、豊島区基本構想、基本計画ミニブックについて説明。次回開催日の案内—

事務局 次回日程:7月18日(金)15時 研修室2

委員長 以上で第1回男女平等推進センター運営委員会を終了する。

提出資料

資料1-1 R7年度第1回運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G)
資料1-2 R7年度第1回運営委員会 事業報告(事業企画 G)
資料1-3 R7年度第1回運営委員会 事業報告(相談 G)
資料2-1 エポック10 フェスタ実行委員会報告
資料2-2 運営委員会展示物(事務局案)